

3学期始業式の話

いよいよ3学期が始まりました。今年は、乙巳（きのとみ）と言われる年です。干支（えと）は、「十干（じっかん）」、甲、乙、丙、…という暦（こよみ）と、十二支、ね、うし、とら、…の組み合わせで60年周期で循環するようになっていきます。今年は、乙の年のへび年ということで、乙巳（きのとみ）の年となります。乙巳とは、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年だそうです。

昨年、サッカーのファジアーノ岡山がJ1に昇格しました。みなさんもニュースでよく知っていると思います。ファジアーノ岡山は、J2に昇格する前の2006年に、『30年計画』を掲げました。

- 1 3年でJ2参入（達成済み）
- 2 7年で練習拠点の整備（進行中）
- 3 15年でJ1昇格（18年目で達成）
- 4 20年で専用スタジアムの設立
- 5 25年でアジアチャンピオンズリーグ出場 です。

その目標に向けて、サッカーだけでなく地元の学校や少年チームとの交流や地域清掃ボランティアや農業体験イベントなど地域に応援されるための努力を地道に続けています。

今回、J1昇格を決めた試合の後、キャプテンの竹内涼選手は、「これまでの試合だけでなく普段の練習でも、僕たちはすべてを出し切るところに強くこだわってきました。その結果として今日もああいう感じになりましたけど、それがなければ絶対に昇格できなかったし、それが僕たちの強さだと思います」と言っています。

竹内選手が繰り返した「それ」とは、「まじめさ」とか「どろくささ」に置き換えられると思います。

2学期の終業式でも話しましたが、自分の夢に向かって日付をつけて、努力を続ける姿、これがファジアーノ全体に定着していたからこそJ1昇格があったのだと思います。

さて、3学期が始まりました、この学期は、3年生にとっては、『夢』をかなえる学期、1，2年生にとっては、『信頼される人』、『みんなに応援される人』、そして『ちょっぴり周りの人に優しくできる人』になる学期になるようにラストスパートをかけていきましょう。